

平成29年度 特定非営利活動法人そよかぜねっと  
やすらぎ工房 事業報告

1. 理事会・通常総会開催

- (1) 第1回理事会 リース車両導入報告・監事監査、総会日程の報告・検討、賛助会員の開拓について
- (2) 第2回理事会 就業規則の改編・給与改定・グループホーム開設に向けて・新規採用に向けて
- (3) 第3回理事会 就業規則改編再検討・厚労省助成金申請・就労支援制度参入・理事候補について
- (4) 通常総会

2. 運営状況

(1) 就労をめざすための場づくり

・施設内作業

自動車部品の組み立て・検品、紙袋の底入れ・折り・封入、換気扇組み立て・検品・梱包、梱包資材の組み立て、輸出用刃物の検品・梱包、釘の袋詰め・漁具の組付・リサイクル等8～9種類の作業を施設内で行った。

・施設外作業

ワークルーム虹（庁舎内事務軽作業）・サクセス（衣類の選別）・東光機材（簡易な部品の組み立て・梱包）の3か所で施設外作業を行った。

・工賃実績

平均工賃：11,285円/月

・就労希望者への支援

① ほっともっと（弁当調理・接客）

【就 労】パート職員

- ・20代女性 1名 /7月1日より就労（12月退職）

② 筒井ゴム製作所（プレス機で部品の製造）

【作業実習】就労を前提とする作業実習を行った。

- ・H29年9月25日～9月28日

- ・30代男性 1名 ・40代男性 1名

【就 労】障害者雇用

- ・40代男性 1名 /10月20日より就労

③ 清水製作所（園芸用品の加工・販売）

【作業実習】就労を前提とする作業実習を行った。

- ・H30年2月1日～2月20日

- ・40代男性 1名

【就 労】障害者雇用

- ・ 40代男性 1名 /2月21日より就労
- ④ 山陽病院（院内保育所・保育士補助）  
【就 労】 障害者雇用
- ・ 20代女性 1名 /3月1日より就労

※職業指導員が月1回定期的に就労者を訪問。企業側からの電話、訪問での相談にも対応。

## （2）安心して過ごすための場づくり

### ①いつでも相談が受けられる体制

メンバーの方からの個々の相談には原則、開所時間内であればいつでも受けられるようにした。また、個々の職員が受けた相談事項は職員全体で対応の方向性を話し合った。

### ②居場所としてくつろぐための環境整備

障がい特徴にも配慮し、壁向きの作業スペースの追加、音が気になるメンバーが参加時は1部屋は音楽のない環境を整備。他メンバーにも理解を求め受け入れてもらうことができた。

## （3）主体的に活動できる場づくり～社会参加の一環～

### ①土曜日開所の継続実施

地域行事を含め年間137名（月平均12名）が参加。少し遠出の外出や近場での外食、作業所内でゆっくりとレクリエーションなど、平日にはできないことを、1年を通して実施。

### ②地域行事への参加

今年度、青山夏祭り・文化祭、緑が丘文化祭、はばたき祭りに参加。毎年毎年恒例の行事に参加する中でメンバーさんの作業所以外の人とのコミュニケーションの機会の場ともなった。

また、三木市役所3Fの展示ケースの一部を借りて販売し、毎月定期的な売り上げとなった。来年度からは、展示ケースは市に返却し、地域行事・障害者週間など期間限定での展示販売を行っていく。

## （4）地域への啓発活動

### ①イエローレシートキャンペーンへの参加

イオンが地域貢献活動の一環として実施しているキャンペーンに職員1名メンバー1名の2名で参加し、レシート合計金額の1%の寄付活動に参加。イオンギフトカードで47,600円を収得した。メンバーさんの意見も聞き、来年度からは店頭でのPR活動は行わないこととした。

### ②「そよかぜねっと通信」の発行・配布

本年度は年2回（8月・12月）発行。精神障がい者の医療・福祉をめぐる情勢を伝えるとともに、精神障がい者への理解・啓発に努めた。

### ③「やすらぎニュース」の発行・配布

本年度は年6回（4月・6月・8月・10月・12月・2月）発行。主にやすらぎ工房の活動内容を掲載し、やすらぎ工房を知ってもらえるよう努めた。

### ④ ホームページの運営

毎月の行事案内、見学・実習の受け入れ、太郎の漫画啓発、作業内容の掲示を行い365日の啓発活動

を行った。

(5) 支援のための体制づくり

① 職員体制の確立及び充実

ア) 職員の配置状況 (3/31 現在)

管理者兼サービス管理責任者	1 (兼務可)
職業指導員	1
目標工賃達成指導員	2
生活支援員	2
事務員	1

イ) 異動状況

退職：生活支援員 1 (4 / 24 付)

採用：目標工賃達成指導員 1 (H30 3 / 19 付)

ウ) 資格取得

サービス管理責任者 (地域生活)	1
社会福祉士	1

② 職員研修報告

研修内容	主催者	参加人数
障害福祉施設新任職員研修	兵庫県社会福祉協議会	1
精神保健福祉法改正をどうみるか	認定 NPO 大阪精神医療人権センター	1
働き続けられる人材とは	兵庫県精神障害者就労支援事業所連合	1
障害者虐待対応向上研修	一般社団法人兵庫県社会福祉士会	1
就労定着支援フォーラム in 大阪	NPO 法人大阪精神障害者支援ネットワーク	1
サービス管理責任者研修	兵庫県立リハビリテーションセンター研修課	1
大人の発達障害の理解と支援	三木市・兵庫教育大学	2
若年性認知症の人の就労について考える	社会福祉法人兵庫県社会福祉協議会	1
障がい者雇用フェスタひょうご2017	兵庫県- (独) 高齢-障害-求職者雇用支援機構兵庫支部	1
メリデン版訪問家族支援とは	(公社) 兵庫県精神保健福祉家族会連合	1
SST ファーストレベル	NPO 法人地域生活支援ネットワークケアサポート	1
第2回障害者問題シンポジウム	プレスザキッズ	1
第1回しごとフェスタ	三木市地域自立支援協議会	2
丹波・北播磨精神保健福祉研修会	兵家連・木の根会家族会	2
障害者差別解消法って？	三木市障害者相談支援センター	1
知的障害や発達障害を理解するための研修	関西福祉大学・播磨地域福祉サービス第3者評価機構	1
精神障がい者の障害年金の今とできること	兵庫県精神福祉家族会連合	1
高齢ケアマネジメント研修	総合リハビリテーションセンター	1

(6) ボランティアの受け入れ

やすらぎ工房内の作業・各種行事支援の為に、延べ91人のボランティアを受け入れ。

3. 助成金収受

- ・神戸やまぶき財団助成金（460千円）  
28年度（29年3月）に収受し、29年度（29年6月）にログハウスが完成し収入計上。
- ・長谷川福祉会より助成金（240千円）を収受（29年10月）  
雨漏りで水損した2F和室天井・壁紙の貼り替え、畳表貼り替え工事をおこなった。
- ・三木市社会福祉協議会より助成金（15千円）を収受（30年2月）

4. 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従業員の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業	就労継続支援B型事業所「やすらぎ工房」の運営	月～金 9:00～ 17:00	法人施設	7名	三木市及び周辺地域で在宅生活をする精神障がい者等 延べ 4,868人	33,873
精神保健福祉等に関する啓発事業	法人機関紙並びに広報誌の発行	年6回	法人施設	10名	地域住民及び市民、関係機関 延べ 1,000人	
精神障がい者等と地域住民との交流事業	交流会・バザー・地域イベントへの参加	年6回	法人施設 地域	20名	地域で生活する精神障がい者等 延べ 300人	